



平成29年11月10日

海上保安庁

**JICA 研修員が駿河湾で測量船による乗船実習を実施します**  
**～最新の海洋調査技術を習得～**

海図作成のための水路測量技術の習得を目的として来日している5カ国9名の独立行政法人国際協力機構（JICA）研修員が、最新の海洋調査技術の習得を目的として、11月22日及び23日の2日間、駿河湾において測量船「海洋」に乗船します。

海図作成のための水路測量技術の習得のため、各国の関係機関の水路測量技術者（5カ国9名）が、本年6月下旬から来日し、JICAと海上保安庁が協力して実施している研修に参加しています。今回、測量船に搭載された最新の海洋調査機器の操作方法等の習得を目的とし、11月22日及び23日の2日間、駿河湾において海上保安庁所属の測量船「海洋」による乗船実習を実施します。

○実習日程及び内容（予定）

- ・11月22日（水）08:30～16:30（09:45頃清水港出港、16:30頃帰港）  
「海洋」に搭載されたマルチビーム音響測深機による沖合の水深データの取得等
- ・11月23日（木・祝）08:30～11:15（清水港に停泊したまま実習を実施）  
海水の水温や塩分を測定する機器の操作方法や観測機器を船に固定する際に必要となるロープの結び方（ロープワーク）の実習等

○測量船「海洋」停泊場所（出入港場所）

清水港内江尻4号岸壁（静岡県静岡市清水区島崎町174付近）

○研修員の構成（5カ国9名）

エルサルバドル2名、インドネシア3名、マレーシア1名、フィリピン1名、  
ウクライナ2名

※ 研修全体の概要については、6月23日広報資料（別添）を参照。

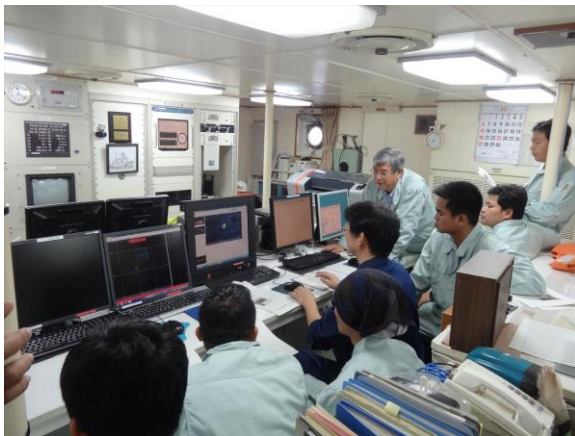
○取材申し込み

11月23日（木）のみ、清水港で停泊した測量船船内での取材が可能です。取材を希望される方は、別紙申込書に必要事項を記載の上、11月16日（木）までに記載の宛先に送付をお願いします。

○実習予定場所（駿河湾）



○過去の实習風景



測量船乗組員から水深データの処理方法について説明を受ける研修員



測量船乗組員から採泥器を用いた作業について説明を受ける研修員



ロープワーク実習に取り組む研修員

(別紙)

(申し込み先)

海上保安庁海洋情報部技術・国際課国際業務室 あて

**FAX : 03-3595-3626**

TEL : 03-3595-3605

## JICA 研修 駿河湾乗船実習 取材申込書

勤務先・所属	
取材希望者名 (複数可)	
連絡先(携帯電話等)	
取材希望日時	11月23日( 時 頃~)
取材内容	
※ 取材内容の詳細をお尋ねすることがありますのでご了承願います。 ※ 荒天時は、直前に取材をお断りする場合がございます。	